

# 部 会 議 事 録

(まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和5年度 第6回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2023年9月22日(金) 午後6時30分から午後8時まで
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	<p>委 員：16人(総数21人)</p> <p>出席者：畠山会長、澁谷副会長、三觜副会長、甘粕副会長、 甲斐副会長、徳江委員、飯森委員、吉見委員、藤原委員、 小原委員、甘粕委員、阪井委員、渡辺委員、岡田委員、 福島委員、保川委員</p> <p>市都市計画課：4人 堀田、柏木、與安、赤坂 事務局：4人 幸田センター長、笠原、関口、下間、吉岡</p>
都市マスタープランの改定に伴う意見交換(別紙資料)	<p>市都市計画課から、片瀬地区の地区別構想の現況と課題について、事前配布資料を基に説明。前回の全体会で出された意見などを追加・修正している。</p> <p>[Q1] 人口の増減は自然減だけか。市全体としてはどうか。 [A1] 主たる原因は、自然減の方が多い。人口の推移は市全体でも作っているが、地区別の構想について意見交換したい。市としては、令和17年頃まで増加傾向となるが、以後減となる推計。</p> <p>[Q2] 片瀬地区で育った子どもが、定年後に戻ってくる人数などの計算はできるのか。 [A2] 個別に数値化するのは難しい。</p> <p>[意見1] 江の島の住民は戻りにくい現状がある。結婚して江の島内に自宅や共同住宅が簡単に建築できない。</p> <p>[Q3] 片瀬地区は、都市計画が遅れ住みにくいのではないか。 [A3] 都市施設は整備されている部分もあるが、道路が狭かったりするところもある。</p> <p>[Q4] 片瀬地区内のバス路線減ってきている。今後、コミュニティーバスを地区内に走らせることはできないのか。タクシー会社やバス会社などとの協力はできないのか。また、道路の渋滞が激しい。横浜藤沢線が川名まで来ているので、国道134号線に繋げるまでは難しくても、国道467号線までは繋がればある程度の渋滞緩和が図れると考えている。</p> <p>[A4] バスの運転手や利用客共に減っており、結果として、バスも減便や路線の廃止などが起きてしまう。コミュニティーバスも路線バスと同じ扱いのため採用は難しいかもしれない</p>

<p>都市マスタープランの改定に伴う意見交換 (別紙資料)</p>	<p>が、他地区ワゴン車クラスを活用した乗合タクシーは、地域の皆さんの一定の負担をいただく必要が生じてしまう。</p> <p>また、横浜藤沢線は、県に確認したが、平成26年位以降、地元説明等を行われていない状況。</p> <p>[Q5] 地区内の人口増になっている区域の主な理由は。</p> <p>[A5] 具体的な理由は不明。</p> <p>[意見2] 子育てしやすい環境を片瀬地区の中に整備することが人口増につながるのではないか。</p> <p>[Q6] 高齢化が進み空き家が増え、空き巣などの犯罪が増えると感じているが、どのように考えているのか。</p> <p>[A6] 市の対策として、5年ほど前に職員が現地調査を行い、空き家の所有者等も含め把握を行った。空き家を未然に防ぐため、土地建物を土地売買や賃貸等で市場に流通させることも空き家対策として有効と考えており、関係団体と協力し啓発している。空き家を見つけた場合は、住宅政策課への連絡をお願いしたい。</p> <p>次に、防犯については、警察等と連携する中で啓発するなど、防犯意識の向上が図れると考えている。</p> <p>[意見3] 空き家を解体して更地にすると、固定資産税が高くなってしまうので解体しない結果、空き家が増えてしまう。</p>
<p>報 告</p>	<p>3 報告(資料1)</p> <p>(1) 前回全体会の報告 議事録の確認</p> <p>(2) 各部会からの報告 ア 人材・情報バンクセンター運営委員会 配布資料のとおり。</p> <p>(3) 各地域団体からの報告 ア 片瀬地区社会福祉協議会 敬老会の開催について周知。 9月26日から28日の3日間、敬老会を開催。その際、交通安全対策協議会に協力を依頼。</p> <p>イ 片瀬地区自主防災協議会 9月9日に開催した片瀬地区総合防災訓練の結果報告。</p>
<p>議 題</p>	<p>4 議題(資料2)</p> <p>(1) “みんなが参加したくなるまちづくり” アンケート</p>
<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>前回、全体回以降の修正点の説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局の集計作業の都合上、アンケートの締切日を11月10日に変更。</li> <li>・アンケートの配布方法「地区レクリエーション大会」、「片瀬地区ふれあいまつり」での配布。当日協力できる委員の確認。</li> <li>・10月5日地域回覧のため、アンケート内容の最終確認。</li> </ul> <p>主な意見</p> <p>[1] 地区レクリエーション大会の受付時に必ず抽選券を入れるの</p>

<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>で、その時に一緒に配布したほうが効率が良い。  [2] ふれあいまつりの各模擬店で配布すれば効率が良い  → [1] [2] の意見があり、地区レクリエーション大会受付時、ふれあいまつりの模擬店でアンケートの依頼を配布。また、紙で回答できるように準備する。  [3] 紙の用紙について、回答によって次の質問が枝分かれする場合、次の質問を明示したほうが良い。  [4] 有償ボランティアの具体例が記載されているが、誤解を招く恐れがある。  → [3] [4] 紙の回答用紙に次の質問がどこなのかをわかりやすく記載する。また、有償ボランティアの具体例は削除する。  なお、チラシは、印刷の際、見やすくなるよう色を濃くするなど、微調整を行い、予定どおり10月5日の地域回覧便で周知を行う。</p>
<p>6 その他</p>	<p>6 その他  (1) ふれあいまつりの模擬店参加についての進捗状況  他の公募委員も興味があればぜひ参加してもらいたい。  (2) 人材・情報バンクセンター協力員の辞任について  (3) 今後の日程について  部会の日程を確認。</p>
<p>次回までの確認事項</p>	<p>アンケートの回答状況等の時点報告など</p>
<p>次回会議 開催日時・場所</p>	<p>全体会  日時 2023年10月19日(木) 午後3時30分から  場所 片瀬市民センター ホール</p>